



市民のみなさまの声におこたえて

八戸ブックセンター大リニューアル！ 「暮らしと絵本」の棚が新しくできました！

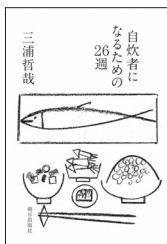
八戸ブックセンターでは、主に小学校低学年を対象とした「幼年童話」のほか、幅広い絵本を取りそろえながら、生活に身近な「食べること」「装うこと」「体のこと」などをテーマにした「暮らしと絵本」の棚を新設しました。館内で自由に本を読むこともできますので、赤ちゃんから大人まで、お気軽にご利用ください。



新しくなった棚と
関連したおすすめの本を
ご紹介します！

児童書担当・もり

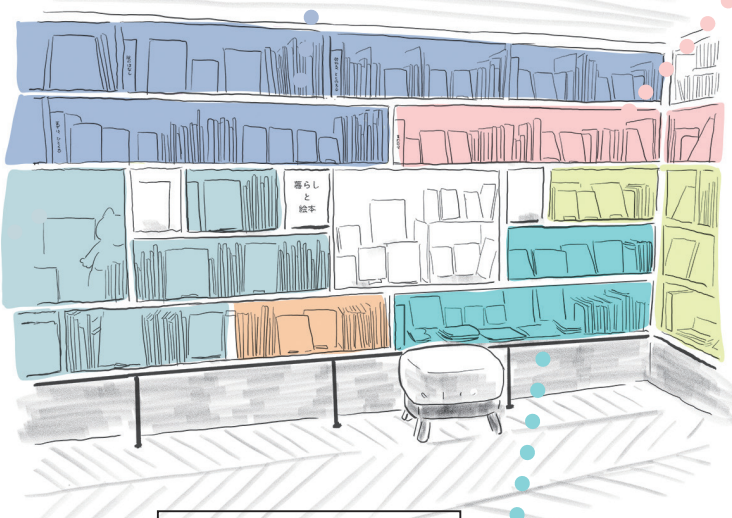
暮らしに関する本



自炊者になるための26週
三浦哲哉／著 朝日出版社
“ほぼ毎日キッチンに立つ映画研究家”が、どうしたら毎日料理をしたくなるかを考え探っていきます。実用書、エッセイ、そのどれもでないような、まったく新しい料理本です。



コーヒーにミルクを入れるような愛くどうれいん／著 講談社
盛岡在住の作家・くどうれいんさんの最新エッセイ集。二人で暮らすこと、食べること、感じたこと。ふとしたできごとでも色づいて感じ、生き生きと描かれます。

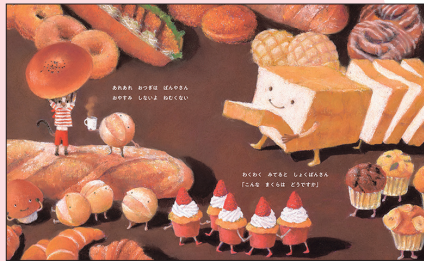


日本の絵本／海外の絵本



おやすみまくら
斉藤倫・うきまる／文
牧野千穂／絵 小学館

夜になっても全然眠たくならない、こねこのこねんこさん。まあいアヒルが窓からやってきて「わたしをまくらにどうぞ」。気が付けばもう夢の中。



ねえ、おぼえてる？
シドニー・スミス／作 原田勝／訳 偕成社
忘れられない思い出の一時一瞬が、まるで映画のように描かれ、感情を揺さぶられます。世界から注目を集めるシドニー・スミスさんの最新刊。

初めてであう絵本



くるまのえほん ぶるばびぶーん
ささきしゅん／作 福音館書店
あかいくるまが、ぶるん ぶるん ぶるばびぶーんしていく、形と色も楽しいくるま絵本です。おもわず一緒に「ぶるばびぶーん！」



ぷっくり ぽっこり
中村至男／作 偕成社
本の真ん中に空いた穴から指をはみださせ、その指を、ぶに。なんだか指じゃないような、ふしぎな感覚が楽しい一冊です。

育児に関する本

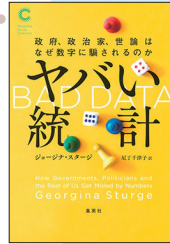


子どもかんさつ帖
鈴木純/著 アノニマスタジオ (KTC中央出版)
植物観察家の鈴木純さんが、自身の子どもをその名の通り「かんさつ」した日記。観察家ならではの視点で、成長を見守ります。



ちょっと踊ったり すぐにかけだす
古賀及子/著 素粒社
ウェブライター、編集者である古賀及子さんが、母と子3人で暮らす中での日々の出来事をおもしろみたっぷりにつづります。

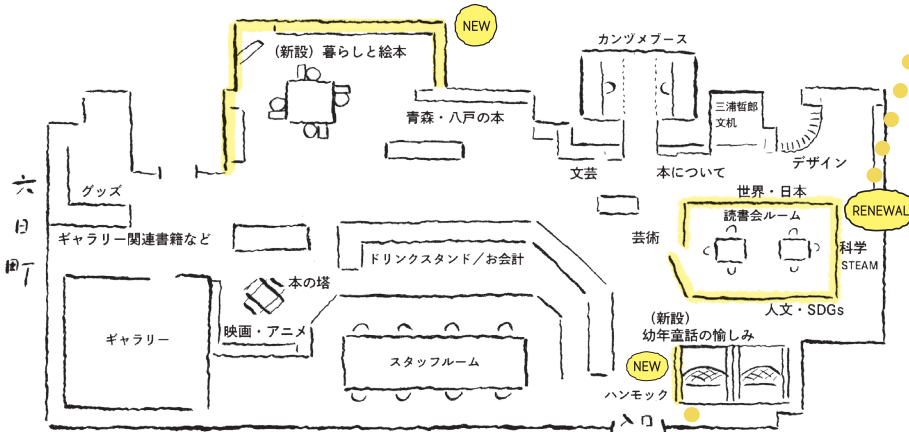
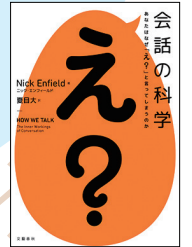
定評ある選書はそのままだに
人文棚もリニューアル。



ヤバい統計
政府、政治家、世論はなぜ数字に騙されるのか
ジョージナ・スタージ/著 尼丁千津子/訳 集英社
統計の数字は解釈次第で良いデータにもなれば悪いデータにもなる。統計学者だからこそ語れるデータ収集や統計利用の裏側は読みごたえ抜群!

会話の科学

あなたはなぜ「え?」と言ってしまうのか
ニック・エンフィールド/著 夏目大/訳 文藝春秋
会話している時についついでしまう「えー」や「あー」は実はとても会話の中で大事だったんだ、ということがとてもよくわかる目からウロコの一冊です。



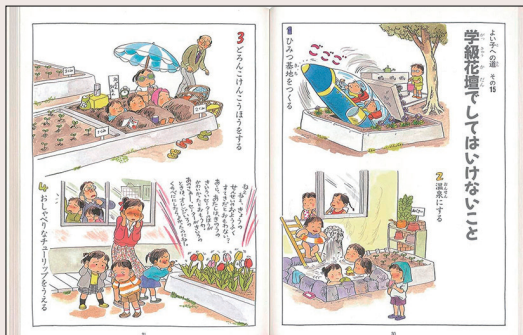
おはなし会をブックセンターで。

市立図書館の休館中はブックセンターでおはなし会を開催します。紙芝居や絵本など、いろいろなおはなしを読みます。
日時:4月~7月の毎週(土)(5/4を除く)
10時30分~11時
場所:ブックセンター読書会ルーム
※ブックセンター開催の記念に、ちいさなおみやげ付きです。

人気のハンモックの場所には
「幼年童話」が並びました。



よい子への道
おかべりか/作 福音館書店



これを読めば、あなたも間違いなくよい子になれる…はず!?
やっちはいけないあんなことやこんなことが網羅された、小学生必携の一冊です。



アンニンちゃんとパオズ
堀川理万子/作 ポプラ社
アンニンちゃんは、南の島に住む女の子。犬の「パオズ」が家にやってきて、アンニンちゃんの世界がさらにひろがります。絵もたくさんで楽しい一冊。



本のまち八戸の拠点施設
八戸ブックセンター
HACHINOHE BOOK CENTER

〒八戸市大字六日町16番地2 Garden Terrace 1階 ☎20-8368
開10:00~20:00(日曜・祝日は10:00~19:00)
☎毎週火曜(祝日の場合その翌日)、1月1日および12月29日、30日、31日